

つながる

平成23年 9 月16日 No.5

十日町市教育委員会学校教育課



「連携」から「一貫」へ

小中一貫教育推進係
囑託指導主事 平野久美

秋風にコスモスの花が揺れる季節となりました。2学期が始まって、はや半月。各学校では、2学期の教育活動が軌道に乗ってきた頃かと思います。

さて、先日の9月7日、中条小にお邪魔いたしました。当市の小中一貫教育の取組について、保護者の方々に説明をするためです。短時間ではありましたが、熱心に聞いてくださる様子に、共に子どもを育てて行こうという保護者の方々の熱い思いが伝わってきました。こういった仕事をしていて、嬉しさを実感するひと時です。

ここを皮切りに、モデル中学校区以外の学校の保護者や地域の方々への説明会が始まります。多忙化防止を考慮して、基本的には単独開催ではなく、学校等で大勢の人が集まる機会を活用して実施します。この説明会で、家庭・地域の方々の学校への理解と協力が更に深まることを願っています。

さて、この説明の際に、十日町市の小中一貫教育の概要をまとめたリーフレットを使用しました。「学校はどのように変わのでしょうか」という欄に「これまでは」「これからは」という小見出しでまとめたものがあります。十日町市の学校現場では、これまでは、「小中連携」を大切に取り組んできましたが、これからは、全ての学校で「小中一貫」の取組を推進していくというものです。

「小中連携」「小中一貫」という言葉は、今や教育関係者の間では市民権を得た言葉となりました。しかし、その中にあっても、「連携」と「一貫」の違いが曖昧になっている現状が少なくありません。「連携教育」とは、互いに密接に連絡を取り合いながら教育活動を進めること、「一貫教育」とは、教育の目標や指導の方針等を同じくして教育活動を進めることです。

十日町市では、実施計画で示したとおり、各中学校区で共通の目標である「めざす子どもの姿」を設定し、その目標達成のために、その地区の実態に即した9年間を貫いた①教科に関する指導計画（算数・数学の領域別系統表）、②不登校対策等を含めた心の教育に関する指導計画及び③総合的な学習に関する指導計画（重なりや地域素材を考慮）を作成し、それに基づいた教育活動を展開していきます。

異なった教育目標と学校文化を持っている各学校が、「連携」から一步進め、中学校区というくくりの中で共通の目標や指導の計画を持ち、それに基づいて教育活動を進める十日町市の「一貫」への取組は試行が始まったばかりです。水害という困難に遭っても、しっかりと黄金色の稲穂を実らせている我が家の前の水田。農家や地域の方々の頑張りに、十日町という地の頑張りの光明を見た思いがしました。急がず、しかし着実に。必ずや成果は上がります。

小中一貫教育 こう取り組んでいます こう考えます



千手小学校

井ノ川 茂徳
(校長)



下条小学校

岩澤 利子
(教諭)



川西地区では、平成18年度から3年間取り組んだ「人権教育総合推進事業」の組織をその後も継続して活動しています。一貫教育もその組織を生かし、知・徳・体の3つの部会を中心に、児童生徒の「人間関係づくり」を育むことで、いじめ・不登校の根絶をめざしています。

小小連携については、佐渡への修学旅行で事前や事後も含めたかかわりを重視した活動を行いました。小中連携については、地区音楽観賞教室、地区小水泳大会、中学校体育祭など児童生徒がかかわる活動を実施しました。

下条中学校区では、小1から中3までの縦割り班活動（ジャンボ若葉班活動）を行い、人間関係作りに取り組んでいます。私は、このジャンボ若葉班活動を企画立案する係です。1学期は、上学年が下学年に教える活動が進められるように、活動集を作りました。その中から班ごとに活動を決め、上学年がリードしながら活動を進めます。活動は年3回実施します。活動前には、小中のリーダーと小中の職員が集まり、班の活動や流れについて話し合う場を設けています。今年度は、ふり返りを大切にしながら、根づいた活動になるように土台を作りたいと思います。

倉俣小学校

志賀 裕子
(教諭)



松代中学校

三井田 芳郎
(教頭)



中里中学校区の重点目標は、「学力向上」と「不登校の解消、及び、未然防止」です。私たち『社会性育成班（生徒指導部会）』では、教職員の児童生徒に対する見方のギャップを解消するための「保・小・中情報交換会」や、常に生徒指導的配慮を心がけた学習指導を行うための「チェック項目作成」等の計画を立案し、実践に向けて取り組んでいます。

これらの活動を効果的に行うために、『学力向上班』『特別支援教育班』『生活習慣定着班』等（全6班）と連携、協力しながら取り組む必要があります。試行錯誤は、まだまだ続きます。

小中一貫教育モデル地区として、本年度指定を受けた松代中学校区では、今まで小・中学校で連携して取り組んできた数多くの行事の整理に加え、「乗り入れ授業」の効果的な方法を見つけ出す取組を行っています。

児童が中学校に入る前に、中学校教師と学区内の小学校教師が協力し、練り上げた授業を経験することにより、「学習」と「心」の不安要素をひとつずつ取り除く目的で実践しています。

また、昨年度から各小学校で公開授業が積極的に実施され、気軽に小学校の授業をみられる機会が設けられています。乗り入れ授業と同時に教師のよい研修の場となっています。



モデル中学校区10月の活動予定



日時	＜内容＞	会 場	見 ど こ ろ
○3日（月） 10:50～12:40 ＜乗り入れ授業＞		松代中学校	・ 中学1年生と小学6年生が地層観察に出かけます。中学校の教師による理科の乗り入れ授業として実施します。
○3日（月） 10:30～12:00 ＜交流授業＞		貝野小学校	・ 地区内の3つの小学校の2年生の交流授業です。 国語：ふるさとカルタ大会 外国語活動：英語のあいさつ、歌など
○4日（火） 8:25～15:15 （小学生は9:30出発） ＜チャレンジウォーク＞		下条中学校： スタート地点：津南なじ よもん入口付近～宮 中～鑑坂～吉田～川 西経由～中学校 下条小学校： 旧貝野保育園前から参 加	・ 中学校のチャレンジウォークに、小学5・6年生が同じコースを歩きます。小学生は距離を若干短くし、遠い場所からスタートする中学生が小学生を励ましながら追い越していくようになります。
○4日（火） 15:30～ ＜推進部会＞		中里中学校	・ 第3回 中里地区小中一貫教育推進部会です。内容は「中里っ子育成プラン」 ・ 各部の今後の推進計画の検討です。
○5日（水） 10:30～12:00 ＜交流授業＞		倉俣小学校	・ 地区内の3つの小学校の1年生の交流授業です。 国語：文字を使ったゲーム 音楽：リズムあそび
○11日（火） 14:00～15:50 ＜乗り入れ授業＞		松代中学校	・ この日は「体験入学Ⅰ」として位置付け、保護者の授業参観も予定しています。中学校区の3つの小学校の6年生と一緒に、算数と部活に取り組みます。
○23日（日） 小学校：10:15頃～ 中学校：13:30頃～ ＜文化祭＞		下条小学校 下条中学校 体育館	・ 小・中学校で文化祭を同日開催します。午前は、中学3年生が合唱を小学生に披露します。午後は、小学6年生が合唱を中学生に披露します。
○23日（日） 14:00～16:00 ＜合唱コンクール＞		中里中学校	・ 中学校の合唱コンクールに地区内の3つの小学校の6年生が参加します。合唱の感想などを発表してもらいます。
○31日（月） 15:00～16:45 ＜合同職員会議⑤＞		下条小学校 視聴覚室	・ 小中合同の職員会議5回目の今回は、文化祭や若葉班活動、チャレンジウォークなど主な行事の評価です。

✿ 掲示版をご活用ください!! ✿

現場と市教育委員会、及び現場同士が更につながり、よりよい教育活動を展開するために、この度、スクールオフィスの掲示版に「小中一貫教育つながる窓」を掲示します。質問、感想なんでもOKです。質問等があれば係がお答えしますが、閲覧者からのそれに対する投稿も大歓迎です。投稿しなくても、掲示版をご覧いただき、大勢の方の思いや取組を知り、自分の実践に生かしていただく場としてご活用ください。

小中一貫教育にかかわる研究発表会情報

- | | |
|------------|---|
| 10月20日 | <div style="border-left: 2px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> 「幼保小中一貫教育研究 社会的な知性を培う（2年次）」
 （新潟大学教育学部附属長岡校園） </div> |
| 11月 1日 | 第三中学校区小中一貫教育実践発表 |
| 11月15日 | 鹿島中学校区小中一貫教育実践発表（松江市） |
| 11月18日 | 八束学園小中一貫教育研究発表会 |
| 11月12日 | 「小中一貫教育で育つ確かな学力」（奈良市） |
| 11月24日～25日 | 「小中一貫教育つくば市大会」（つくば市） |

※詳しくは（ ）内のホームページからご覧ください。。

「呉市小中一貫教育実践事例集」Ⅲ・Ⅳ・Ⅴが手に入りました！

Ⅲ・Ⅴにはかなり具体的な内容が掲載されています。ご覧になりたい方は係まで連絡を。

事 例 集	目 次
小中一貫教育実践事例集Ⅲ （平成21年 3 月発行）	1 1 中学校＝1 小学校での取組 (1) 隣接した小中学校での取組 (2) 離れた小中学校での取組 2 1 中学校＝複数小学校での取組 (1) 小学校が2～3校での取組 (2) 小学校4校以上での取組
小中一貫教育実践事例集Ⅳ （平成22年 3 月発行）	1 中学校の学級数が1 2以上の中学校区 (1) 1 中学校＝複数小学校での取組 2 中学校の学級数が4～1 1の中学校区 (1) 1 中学校＝複数小学校での取組 (2) 1 中学校＝1 小学校での取組 3 中学校の学級数が3学級の中学校区 (1) 1 中学校＝複数小学校での取組 (2) 1 中学校＝1 小学校での取組
小中一貫教育実践事例集Ⅴ （平成23年 3 月発行）	1 「小中一貫教育だより」に特色がある取組 2 「ホームページ」の活用工夫がある取組 3 「校内掲示」を活用した取組 4 児童生徒による「保護者とのやりとりや地域行事の参加」を活用した取組 5 「マスコミ」を活用した取組